

青葉区民会議交通まちづくり公開講座 アンケート 報告

平成30年4月21日(土)13:00~15:00

青葉区役所 4階会議室

■参加者数	80名
■アンケート回収	50枚

アンケート集計

■開催情報の入手先

1. 広報よこはま	1
2. 駅チラシ	0
3. ケアプラザ、地区センター等	5
4. 区民会議のHP	5
5. 新聞記事	
6. 自治会	6
7. タウンニュース	11
8. とくらく	3
9. その他	23

■第一部《講演：大野 秀敏氏》

1⇒面白かった	36
2⇒初めて聞く内容だった	12
3⇒もう少し説明が欲しい	13
4⇒分かりにくい	0

■第二部①《青葉区の交通事情》

1⇒面白かった	32
2⇒初めて聞く内容だった	16
3⇒もう少し説明が欲しい	8
4⇒分かりにくい	2

■第二部②《交通まちづくりアンケート調査報告》

1⇒面白かった	28
2⇒初めて聞く内容だった	18
3⇒もう少し説明が欲しい	8
4⇒分かりにくい	1

■第二部③《交通の取り組み事例》

1⇒面白かった	34
2⇒初めて聞く内容だった	16
3⇒もう少し説明が欲しい	8
4⇒分かりにくい	0

コメント

■第一部《講演：大野 秀敏氏》

- ・実現性は？費用に対しては、高齢者に絞った内容が欲しかった
- ・実際に見聞されている方のお話しは、説得力があります。黒部市3万人の実験で、自転車が元に戻る、3万人であれば信頼関係構築が可能ということであれば、地域ケアプラザ圏域を1単位とちらえた地

域づくりをしていければ、信頼にもとづく新しい交通システムづくりが可能になるのか？とりあえず信頼のある街づくりに動き始めてみたい

- 実現可能性を含めて、成功例、苦労例、もっと聞きたい
- 動という視点は新鮮に感じた
- 小さい交通を導入していくにあたっての課題やその解決法についてなど聞きたかった
- 共感できた
- 小さい交通の意味が理解できました
- 年代によって求める交通手段が変わり、多様性が求められている時代だなと感じました。
- 多機能、充実した移動車（カバー付きあしすと自転車、電動車椅子等）
- とても分かりやすかった
- 現実的で実現できる具体的な提言がほしい
- 小さな交通にタクシーが出てこないのが少し不思議でした
- 長岡市の取り組みの実現度や課題などを掘り下げて聞きたかった
- スライドを使って、具体的な説明、お話しで理解しやすく、楽しく聞けました
- 小さな交通の紹介だけでなく、その実現可能性はコミュニティで行った方が高いだろうという主張までお聞きする事ができてよかったです。
- 人口減少⇒税収減⇒公共サービス減・助け合い社会になるためには？ ・地域の結束が大切になる 責任がある
- 論点が整理されてよかった。個別の解決策とはならないが、取り組みの基本が示された。
- 「小さい交通」の説明・紹介をもっと聞きたかった。但し、従前とは異なる発想の転換の必要性は良く判った。
- 福祉車両の活用、最新車椅子など
- 大きい交通と小さい交通が面白かった。考えなければならない問題と思いました。

■第二部《青葉区の交通事情》

- 主に区役所でのアンケートのため、少し全体をつかむのに無理がある。通勤している人はどのような交通手段を使っているかも重要、それをいれたアンケートを希望
- データの配布が無かったのですが、是非、お手元においておきたいデータと思いました。
- 背景をみて千人アンケートにつなげて考えられた
- 駅周辺の道路拡充が必要と思う。電柱の地下化の導入
- 話すスピードが速く、内容の理解がついていかなかった
- 前向きにいろいろ考えていただいているようで、希望が持てそう（地域と提携して）
- 答えたこともほとんどなかったうえに、その報告も聴いた事は全くなかったです。
- マイクを十分利用されていない。聞きづらい
- 問題点は理解できるが、そこまではNG。具体策を住民任せでは、、、。どういっていきたいかが不明
- 青葉区の多様性が理解できた。共通の絶対解を求めるのは難しいこともわかった。ここの事情に合わせた現実解が必要
- 青葉区の課題を上手に判りやすく、説明されたと思う
- 役所やCPをめぐるバスルートのアイデアは良いと思う

■《交通まちづくりアンケート調査報告》

- 歩行者天国の取り組みに対する商店街の意見も欲しかった
- 地域別のデータがあった方がわかりやすいと思うが？（町ごと）
- 今、行政は介護保険の利用を減らす為と言い、住民による多様なサービスの場づくりに懸命ですが、

個人的には、場づくりに割く時間とお金があるくらいなら、これまでいつも集まっていた。行っていい場所に出かけられる、移動手段の確立の方に使ってほしいと思います。それは結果として立派な介護予防になるはず。意欲とコミュニケーションの喚起と持続につながるからです。

- わかりやすい
- どこでも同様の問題を抱えていると感じた
- 区役所での実施で若い人の声が少なくなった点が残念でした
- 勤め人と在宅者（老人等）の比例があるとおもしろかったと思います
- 通学等で利用する若い人の声がもう少し入っているとよかった
- 年齢層が高いので、ライドシェアに対する期待が低いのではないかと感じました
- 10代はしかたがないとしても、20～50代かつ男性は働いている事が多く、それらの人たちの意見を聞いてみてほしい。そのためにはもう少しその年代に接触できる駅など、また期間も短いと思います
- よく分析されている、青葉区の現状が表れていて素晴らしい
- 緑区からきました。緑区ではこういうアンケートを聞いたことがありません。内容はともあれ、面白いですね。
- ドキュメントを読むだけなので、特に説明は要らなかったです。このアンケートは何に使われるのか？何につながるのか？興味があります。
- これも多様性を改めて確認できた
- この区民意見をどの様にして実現させるか？難しいが、、、

■ 《交通の取り組み事例》

- シェアリングエコノミーの取り組みをもう少し深堀してほしい
- コミュニティバスの検討を行ったが、費用の問題、受ける企業がなし、で取り上げられなかった。（山下地区無料バスについて内容が足りなかった）
- 高層階からグラウンドフロアに降りる手段、特に古い5階建ての団地では、外出が全くできない高齢者や身障者が多く困っています。介護職員によるクルマ椅子での運搬で介護スタッフが腰を痛め、退職を余儀なくされている例があります
- 住民共助バス⇒いいですね。松風台は坂道が多く、1人住まいの高齢者も多いので、有難い制度です。ケアプラザが拠点となって、地域ボランティアが運営に参加する、地域共助バスを導入したいですね
- 小さい交通を考えるきっかけになった
- 活性化される事を望みます
- バスだけでなく、自分達が変わる時代がやってきたのだ、と思いました
- 地域貢献送迎バスについて
- 共助による交通システム構築が必要と知った
- 他地区の事例が参考になった
- 東急の関係者との調整が必要と感じました
- すずき野循環の話はとても良い取り組みと思うが、区役所に来ないと許可証が受け取れないのが不便。車に乗るときに発行できるようにするなど、もう少し区役所も区民に寄り添った動きをしてほしい
- 自転車利用等は良いが、道路事情が悪いので改善が必要。マンションでカーシェアリングの話が出ているが、実現はまだか？
- 色々なことを横浜では実験的にやっていますが、これを地域に住民主導で取り入れるのには、とても高い壁があると感じています。
- ドローンや自動運転といった技術に関しては知ってはいたが、それを応用したシステムについては初めて、かつ面白い内容だと感じました。

- 高齢化に伴い、様々なニーズが広がるが、これに対応した交通を考える事は大事。併せてどんなまちにしてゆくのかを検討する事が必要。お出かけしたくなる場所の創出が必要と考えます。
- 今後の自治会活動で小さな交通を活かしてゆきたい。地域の事情、高齢化などあり、動くちゅだんが今後のカギだと思う。
- 将来性はあるのか？安全対策と道の利用のありかたがどうなのか？
- これからの自分にとってとても必要で、良い方法があると思いました
- UBER（ウーバー）の利用？
- 様々な提案の中から本命が表れる事を期待する。駐車場を考慮すると電動自転車をアシストレベルでなく、100%の動力提供する事が現実的だと思われる
- 「さまざまな移動手段」「さまざまな取り組み」の具体例は参考になった
- 小さい交通は理解できるけれど、急坂に対応できるものが難しいと思いながら聞きました。

■自由意見

- 今住んでいる人たちに対して、住み続けてもらう為の方法を考えるのも大切だが、将来を考えると新しい流入をいかにして喚起するかという側面も並行して考えていく必要があると思います。空き家がここ数年顕著に増しているのを目にして、とても気になっています。ちなみに親のそばに子は寄ってこない方が多いようです。
- 限られた公共予算の範囲内で実現可能な施策は困難であると感じた
- 今後も交通を定期的に扱ってほしい
- 今回の講座を踏まえ、地域で移動手段のありかたを考えていく上での、取り組みを紹介、手順を勉強できる機会があればうれしい
- 良い内容でした
- 今後もこのような改があれば参加したい
- 商店街等の電柱無柱化等の計画の検討？ 次回も高齢者の移動手段の企画をお願いしたい
- 区政推進課を事務局とする「区民会議」がうらやましいです
- 改善策に取り組んでもいいころでは？
- 育児・教育などのテーマで、もっと若い世代がこのような場に触れるようにしたほうがよい。何かメリットがないと実現しにくいと思うので、企業とコラボしてサンプル品を挙げるとかはどうか？また交通という観点では、青葉台駅のバス側の乱暴とはまだ感じる。青葉台駅の改善改修計画があるのがなど、市、区、東急の話を知りたい。
- 青葉区はこどもの国があったり、地域特性としても子育てに向いているとも思うのですが、横浜市の保育料の高さや、田奈エリアなどのPTAの母親への負担の多さなどを耳にすると、働きながらの子育てには、まだまだ遅れているとかんじます。地域特性を活かした子育て支援の仕組み化の取り組みを期待します。
- ニーズを集めるだけでなく、今回のように専門家の方などを呼んで新たな視点を獲得する機会が多いと嬉しいです。
- 現行の路線バスをどう支えていくか？も大切だと思います。利用のしかたなどや、ルールを周知することなど、手法を考える必要を感じた。
- 未来の住みやすい街づくりを勉強してゆきたい
- 坂道の多い地区に住んでいるので、自転車は難しいが若い方、学生さんは多く利用されています。事故を見たこともあります。狭い道路ではとても危険を感じます。自転車道の整備等が必要だと思います。
- ワイヤレスマイクの使い方がNG

以上